

新潟県

看護協会だより

第133号

平成29年11月20日発行



平成29年10月2日 緩和ケア認定看護師教育課程 開講式

《看護協会だより》 表紙の写真大募集 !!

看護協会だよりの表紙に看護協会員の皆さん
生き生きと働く姿を載せてみませんか?
風景や建物ではなく人物の写真を募集します。
メールでお送りください。

宛先 koho@niigata-kango.com

CONTENTS

副会長あいさつ	2
緩和ケア認定看護師教育課程開講にあたり	2
支部紹介	3~5
施設紹介	6~7
セカンドレベル・ファーストレベル	8
高校生1日看護体験	9
ナースセンターだより	10
ナースシップ	11
お知らせコーナー	12
新刊図書のお知らせ	12

発行 公益社団法人 新潟県看護協会
新潟市中央区川岸町2丁目11番地
☎ 025-233-6550
FAX 025-266-1199
<https://www.niigata-kango.com/>
編集 広報委員会

新潟県看護協会会員数 平成29年11月6日現在



平成29年7月25日～8月22日
高校生1日看護師体験が行われました
取材協力 信楽園病院P9



協会事務局各部署の電話番号

総務課	電話 (025) 265-1225 / (025) 233-6550 FAX (025) 266-1199
ナースセンター課	電話 (025) 233-6011 FAX (025) 265-4188
訪問看護推進課	電話 (025) 265-4188 FAX (025) 233-7672
教育研修課	電話 (025) 265-1253 / (025) 265-1254 (025) 265-1256 / (025) 265-1343 (025) 265-1344 教育担当事務 FAX (025) 233-7672 / (025) 266-1199

副会長あいさつ



定方副会長

新潟県看護協会会員のみなさまとともに協会の活動に取り組みたいと考え、副会長の大任をお引き受けし、2期目に入りました。この2年間で実感することは地域包括ケアと地域医療構想の実現と、それを担う医療・看護の提供体制構築とのギャップです。在宅での生活モデルを重視した医療への課題は山積みですし、ここまで進んだ少子化を改善するためにも包括的母子保健の具現化は不可欠です。だからこそ、社会からの要請をチャンスととらえ、今だからこそ、転換をしていく時機でもあります。看護協会は会員の智慧を結集して、県民のニーズに応えられるよう役割を發揮したいと切に願っています。ぜひ、様々な意見をお寄せ頂きますよう宜しくお願ひいたします。



五十嵐副会長

人々の健康な生活の実現に貢献できる看護専門職、それは教育と研鑽に根ざした質の向上と安心して働き続けられる環境づくりとそれを支える職能団体としての看護協会があって実現できると考えています。この3月まで県行政の立場で看護職員の確保対策を、看護協会と連携し進めてまいりました。この3年間の経験及び30年にわたる保健所での保健師活動経験が少しでも皆様のお役に立てればと思い副会長の職をお引き受けいたしました。地域医療構想の推進や地域包括ケアシステムの構築等社会情勢が変化する中、看護職への期待はますます高まっています。看護協会と会員の皆様が互いに力を合わせ取り組む事が重要です。どうぞよろしくお願ひいたします。

「緩和ケア認定看護師教育課程開講にあたり」

常務理事（教育担当）星野 洋子

県内初の「緩和ケア認定看護師教育機関」となる新潟県看護協会は2年間の準備期間を経て、10月2日に緩和ケア認定看護師教育課程の開講式を行いました。県内外から28名の受講生を迎え6か月間のカリキュラムの基、学びが始まりました。教育プログラムでは、がん教育に造詣の深い講師陣を迎えて専門性の高い学びをいたします。

緩和ケア認定看護師教育課程の開講にあたり、多くの関係者の皆様にご尽力をいただきました事を心より感謝申し上げます。

支部の活動紹介

村上

村上支部では平成29年9月23日地域の方々との交流を深め、村上市内の未来の看護職の確保を目指し、新潟看護医療専門学校村上校の学校祭に参加しました。当日は100名程度の方が来場し、キッズユニフォーム体験、骨密度測定に参加していただきました。

また、12月3日には「平穏死を受け入れるレッスン」のテーマで石飛幸三先生の講演会に共催いたします。延命治療や自分の死についてどのように考えるのか、地域の方と共に学ぶ機会としていきたいと思います。

村上支部長 柴田百合子



新発田

新発田支部は、平成29年7月8日に新発田支部の通常集会及び三職能合同講演会を開催いたしました。講演会では「看護職の元気が出るで研修！」と題して、テルモ株式会社顧問の松村啓史氏をお招きしました。笑いと涙で、あつという間に時間が過ぎるぐらい魅力ある研修でした。また、通常集会は支部が一体となる機会でもありました。看護職が結束すると凄いパワーがあると実感しています。皆は一人の為に、一人は皆の為に！

新発田支部長 辻 夏子



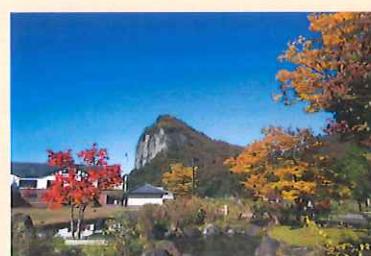
吉田東伍記念博物館



聖籠町 秋の味覚

県央

県央支部では6月24日に支部集会を開催し、特別講演にセルフアドバンス協会の水科江利子氏を迎えて「ケアする人のケア～心と体のメンテナンス～」と題して講演をいただきました。適度に体を動かしながらの和やかな講演で、ケアする側の心身の健康を改めて考えた一日でした。県央地区は平成35年度の県央基幹病院開設に向け医療の再編が進められますので、支部活動も変化に応じて柔軟に対応していきたいと思います。



八木ヶ鼻

県央支部長 番場 淳子



五十嵐川の白鳥

長岡

今年度は、9月9日に看護職員実務研修を実施いたしました。長岡地域外からも多数の参加があり、看護倫理と認知症看護についての講義がありました。また、長岡市等が主催する「すこやかともしびまつり」と医師会主催の「糖尿病を知るつどい」に例年参加し、骨密度測定や健康相談、フットケアや血糖測定などを通して、地域の方々に支部活動を知ってもらう機会とし、さらに地域住民の健康増進を支援する活動をしています。

長岡支部長 鈴木美智子



うおぬま

魚沼地域は平成27年に医療再編が行われ病院完結型医療から地域完結型医療「地域全体で1つの病院」を目指しています。新潟県看護協会の魚沼支部・南魚沼支部も1つになり2年が経過しました。

そこで、今年度の支部テーマは「地域と共に歩む切れ目ない看護の輪を広げよう」です。看護職員の

交流を図り、地域の看護の輪を広げていくことで医療連携が深まり、地域医療に貢献したいと考えています。

魚沼基幹病院は地域長年の夢救命救急・外傷センターを持つ急性期病院です。

魚沼地域ではそれぞれの役割を果たす医療の輪が出来ています。

うおぬま支部長 佐藤 順子



平成29年度支部通常集会
平成29年7月8日(土)
記念講演「魚沼地域の医療
~魚沼基幹病院の使命と役割~」
魚沼基幹病院 病院長
内山 聖 先生より
ご講演いただきました。

十日町



10万人当たりの自死(殺)率が依然として高く、医療現場でも放置できない状態になっています。

そこで、当支部では、11月11日(土)に三機能研修として中条第二病院 副院長 渡邊純蔵氏を招き、「抗うつ薬は自死(殺)を減らすのか~「死にたい」と打ち明けられたら」の講演会を予定しています。当支部に限らず、大勢の参加を期待しております。

十日町支部長 上野 早苗

十日町支部の会員数は約380名余りの小さな支部です。医療現場の諸問題の解決には、うおぬま支部とともに魚沼基幹病院との機能的な連携が必要になってきています。例を挙げれば、人口



信濃川花火

柏崎

オムツ交換



小学生看護体験



柏崎支部長 小坂 正子

柏崎支部では、他の地区であまり見られない「小学生看護体験」を企画運営しております。本年度も7月29日に39名の参加でAED操作や胸骨圧迫、

消毒・包帯交換、赤ちゃんのオムツ交換、手洗い、聴診、点滴実施体験、白衣による写真撮影などを実施しました。また、8月20日には「小学生お仕事体験塾」に出店し、107名(昨年91名)の参加がありました。お仕事体験塾では40業種の出店があり、参加者は736人との事でした。その中で看護師ブースに100名を超える参加希望者があり、午前のうちに午後の予約も一杯になってしまった状況でした。毎年、小学生の看護体験は大好評で年々規模を拡大している状況です。

上越



「ないやねん力」価値を生み出す笑いのチカラというテーマで行いました。元気が出た！など参加者からは好評でした。

また、9月2日には実務研修会を行い、「看護倫理」と「認知症ケア」についての学びを深める良い研修になりました。今年度も引き続き皆様のご支援ご協力お願いします。

佐渡

佐渡は既に40%を超える高齢化率です。地域包括ケアシステムの構築が求められており、今年度の研修はそのための一歩となる内容としました。

9月に会議を進める時に有効なスキルを学ぶホワイトボードミーティングの研修を行いました。他職種が参加し活発に意見交換がなされました。10月には『住み慣れた地域で暮らし続けるために』と題した講演を予定しています。佐渡だからできることを住民の方と共に考えていきたいと思います。

佐渡支部長 加藤由美子



新潟東



知るべきだ」「とてもためになった」など、大きな反響を得た講演会となりました。

9月16日には、66名の参加を頂き看護職員実務者研修を開催しました。「看護倫理」と「施設での看取り」について認定看護師、訪問看護ステーション管理者より講演をいただきました。尊厳に関する内容で、とても心に響く内容でした。今後も、支部役員一同力を合わせて活動していきたいと思います。

新潟東支部長 白川 悅子

新潟東支部では、6月30日に通常集会を開催しました。特別講演では「LGBTを理解する～医療の現場において～」と題してLGBTにいがたlove1Peace代表の高橋佳生氏に講演をしていただきました。講演後、「もっとLGBTについて知りたい、



新潟西



共に、今後の自己の生き方、看護サポートの在り方を考える良い機会となりました。新潟西支部では、今後も地域を地域の力で支える活動を積極的に行っていきたいと考えています。

新潟西支部長 古俣ひろみ

新潟西支部では6月23日に通常集会を行いました。研修講師に一般社団法人日本エンディング協会の佐々木悦子氏をお迎えし「終活の始め方～最期まで自分らしく～」というテーマで講演をしていただきました。地域住民の方々にもご参加いただける公開研修とし、支部会員と共に、今後の自己の生き方、看護サポートの在り方を考える良い機会となりました。

医療法人崇徳会 田宮病院 看護部長 菅 真司

田宮病院は、精神科救急病棟 48 床を含む 479 床の単科精神科病院です。

2004 年厚生労働省は「入院治療中心から地域生活中心へ」という新たな方策を打ちました。また、治療薬の発展等により患者の入院期間は短縮傾向にありますが、反面再入院率は高くなっています。そこで当院では再入院を防止する為に、疾患別治療パス（あなたの治療パス）と再入院防止・社会復帰プログラム、Emergency Life Support（緊急生活支援：ELS）を導入しました。あなたの治療パスは患者とのコミュニケーションツールとして使用し、自分の病気を理解するために指標になります。再入院防止・社会復帰プログラムは、退院を阻害する現実的不安や課題を明確にし、対処技能を高めるためのプログラムを患者と担当看護師が一緒に立案し、多職種と共に実施するリハビリプログラムです。ELSは退院後のクライシス・インターベンションの一形態で、患者と最も信頼関係のできたスタッフが行う緊急訪問です。

これら一連の取り組みは、どこかの先行病院の模倣ではなく当院オリジナルの取り組みという点に於いて「自慢」できることです。

患者心理教育の場面：

自分の抱える病気について、服用している薬の効果と副作用、怒りや感情のコントロールなど、長年抱えている生きにくさを克服するための教育プログラムです。



あなたの治療パス：



患者（左上方）に看護師、介護福祉士、作業療法士などの多職種が病気の回復状況を患者と話し合いながらコミュニケーションを行っている。

コーナー

済生会 三条病院

済生会 三条病院 看護部長 金安 弘子

済生会三条病院は県の真ん中、新潟市と長岡市の間の県央地域に位置しています。

当院は二次救急病院として県央地域に根ざし、次年度 75 周年を迎えます。地域住民だけでなく、他の医療・福祉機関や行政から頼りにされる病院をめざし、業務に取り組んでいます。

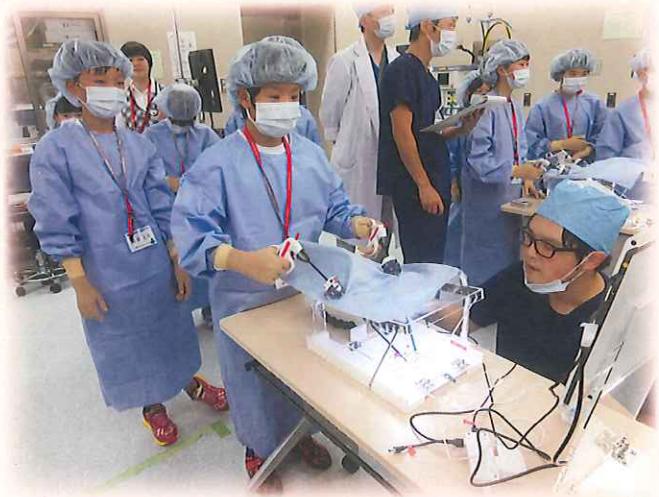
「地域で活躍する人材は地域から」をモットーに小、中、高校生の職場体験などを積極的に受け入れています。

また、助産師による女性を対象とした健康教室として、女子高校生向けの「ガールズアクション」や更年期の方を対象とした「輝け！更（幸）年期」など、女性ならではの目線で、情報発信しています。

また、小さい子供を持つママさんたちが安心して働くように、平成 28 年 4 月に未満児対象の付属保育園たんぽぽ、6 か月から小学校 3 年生までを対象とした病児・病後児保育ルームなのはなを開園しました。

病院職員の利用も多く、働きやすい職場環境づくりの一環として大いに役だっています。

高校生院内見学・体験会



小学生手術見学・体験

地域イベント参加（三条マルシェ）



地域連携勉強会

— 平成29年度 研修受講の感想 —

認定看護管理者教育ファーストレベル・セカンドレベルの研修が行われました。
今年度、研修に参加された方の声を皆様にお届けしたいと思います。

● 認定看護管理者教育課程 ファーストレベル を受講して（平成29年9月受講中にお聞きました）

新潟県立精神医療センター 看護師長 小林 和栄

看護管理を学ぶことで日頃の業務上のモヤモヤした問題が解決できるのではないかと思い、受講を決めました。初めは緊張しましたが、それはほんの一瞬で、受講者80人が旧知の友のように感じます。一緒に学ぶことは素直に楽しく、知識を得ることに心が躍ります。そして、現場を離れることで、ものの見方が変わり元気をチャージして現場に戻れます。受講もあと半分となり、この場に送り出してくれた病院に感謝しつつ、学んだ財産をどう還元するか考えています。

新潟大学医歯学総合病院 副看護師長 青木 美栄子

私は、感染管理部門の副看護師長であり感染管理認定者として、感染管理教育に携わっています。感染対策の質の向上をめざし、より桜花的な看護師の指導や支援方法を考察するため受講しました。研修では人材育成やマネジメントの理論を系統的に学び、当院の感染管理教育を再構築し感染対策の質の改善を図りたいと考えています。また、地域連携の重要性が増すことを見据え、自身の立場で積極的に取り組みたいと思います。



ファーストレベル研修風景

● 認定看護管理者教育課程 セカンドレベル を受講して

燕労災病院 看護師長 花岡 照子

5月30日から7月18日まで、26名の仲間と共に、セカンドレベルを受講しました。

講義から自分の経験と重ね合わせ、今までの看護を振り返りながら学習することができ、とても有意義でした。毎日の学習ノートや講師からの課題作成、並行して改善計画書作成では、文献検索や自部署のデータ集め等が必須で毎日必死でした。グループワークでは、それぞれの立場から様々な意見が出され、本当に楽しく意見交換ができました。しんどいと思ったことも多かったのですが、語り合い、励まし合い、時に慰め合い、みんながいると思うと頑張る事ができました。課題レポート作成は難渋でしたが、書いては直しを繰り返し、自分の考えを固められたと思います。その過程で、管理者としての自分なりの「覚悟」ができたのではないかと考えています。たくさんの知識を得ることができ、素晴らしい出会いがあり、貴重な時間を過ごすことができました。受講して良かったと心から思います。

私達26名の本番はこれからです。現場でこの知識をどれだけ活かすことができるか、課題に向かって「変革を楽しみたい」と思います。皆さんも是非セカンドレベルを受講して、前に進んでみませんか？



セカンドレベル研修風景

新潟県立がんセンター新潟病院 看護師長 金田 園子

看護師になって初めて長期に現場から離れ学ぶ機会を得ました。現場の問題と理論や概念を行き来しながら、とても刺激的で充実した日々を過ごすことができました。数ある講義の中で一番印象に残ったのは井部俊子先生の講義でした。事前に課題の本を数冊読み、緊張しながら講義に臨みました。講師の仕事に向きあう真摯さを肌で感じるとともに、常に現場を良く見ることや言葉を適切に用いることの大切さを学びました。また一緒に学んだメンバーは、相手を思いやる気持ちにあふれ、率直に話し合うことができました。研修の最後には、メンバーの2人が研修の2ヶ月弱を振り返る映像を編集しました。それが心の支えとなり、研修後のレポート作成もなんとか乗り越えることができました。担当教官には皆が色々な場面で相談し、困ったときには患者さんへの看護に立ち返るというアドバイスを受け、原点に戻ることの大切さを再認識しました。

この研修を通して、現状から問題の本質を明確化し取り組むこと、現状をデータで可視化すること、外部環境の変化をつかみ現状を捉えること等視野を広げることの重要性を学びました。今回学んだことを実践に活かすとともに、この「学びの習慣を継続」していきたいと思います。



高校生1日看護師体験

県内の病院で、高校生看護師1日体験
が行われました

実施期間	平成29年7月25日～8月22日
参加者数	886名
受け入れ施設	98施設

ご協力いただいた施設の皆様ありがとうございました。

環境整備も大切な
仕事ですね！



清拭・更衣
腰上げてください



足浴中(^^)



洗髪します！
かゆいところはないですか～？



採血体験
針…ドキドキっ！

経管栄養準備
初めて実際を見ました



※取材協力 社会福祉法人 新潟市社会事業協会 信楽園病院

＜参加してみての感想＞

- ・実際に体験してみるとイメージと違って良い経験になりました。
- ・小さい頃からの憧れで、夢にむかっている気がしました。
- ・患者さんに「ありがとう」って言われて嬉しかったです。



平成28年度 看護師体験 参加者3年生 527名の進路

看護系進学(大学・短大・専門学校)

78.4%

新潟県ナースセンターだより

新規 「ナースふれあいカフェ in 上越」開催報告

平成 29 年 9 月 4 日（月）上越相談窓口（上越市市民プラザ）において未就業者に対して再就業の促進を図るために、看護職員情報交換会を開催しました。

20歳代～60歳代の看護職10名が参加され、再就職に対する不安や悩みなど活発な意見交換会となりました。

参加者のうち、ナースセンター相談窓口の支援もあり、10名のうち3名が再就職に結びつきました。また、他の参加者も施設見学やセミナーを受講して、再就職の一歩をふみ出しています。

☆南魚沼市立ゆきぐに大和病院内、
柏崎市役所内の相談窓口もご利用ください。☆



いろいろな話が
聞けて安心した

看護職員再就職支援セミナー 1日コース 開催報告

●開催日 7月 27 日（木）

新潟県看護研修センターにて
「採血」と「吸引」の技術トレーニングを実施しました。



吸引
します
よ

●開催日 10月 4 日（水）

外来やクリニックで働く看護職の役割や地域との連携について学びました。

講師：医療法人社団白美会 白根大通病院 外来師長 古谷 淳子 先生

阿部胃腸科内科医院 看護師 西脇 恒子 先生

演習：電子カルテの操作方法（入門編）について実際に操作してみました。



☆次回セミナーの予定

11月27日（月）～11月29日（水） 看護職のための基礎知識を学ぶ講義と演習を予定しています。

看護体験ができる体験コースは12月まで開催中です。
詳細は新潟県看護協会ホームページをご覧ください。

新潟県看護協会

検索

「ナースシップ」よりお知らせ

●平成30年度の継続手続きが始まりました！

「平成30年度継続のお知らせ」はお手元に届いていますか？

※大切なお知らせですので、必ずご確認ください。

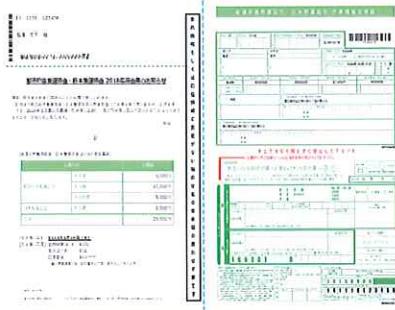
①登録内容に変更がない方

提出は不要です。

②「会員情報」・「口座情報」に変更がある方

- 変更箇所を訂正欄にご記入の上、個別の返信用封筒に入れ、施設の会員代表者さまへお渡しください。
- 個人会員の方は、返信用封筒に入れ、郵送してください。

※口座情報を変更する場合は、口座情報、お届印をご確認の上、ご記入ください。



③「口座振替依頼書」に不備がある方（再提出のお願い）

- 口座情報、お届印をご確認の上、記入後、個別の返信用封筒に入れ、施設の会員代表者さまへお渡しください。
- 個人会員の方は、返信用封筒に入れ、郵送してください。

④継続を希望しない方

新潟県看護協会へ退会届を提出してください。退会届は新潟県看護協会HPよりダウンロードできます。PCを利用できない方は新潟県看護協会へご連絡ください。

※会費の納入方法が口座振替の方は、12月15日までに退会届の提出をお願いします。

退会届の提出がないと継続とみなし、1月下旬に会費が口座より引き落しとなります。
ご注意ください。

●こんな時は？

①継続のお知らせが届かない。

所属（個人会員の方は自宅住所）は変わっていませんか？

前登録施設または前自宅住所に届いている場合があります。ご確認ください。



②継続しようか迷っている。

会費納入方法が口座振替の方は、一旦、退会届の提出をお願いします。（退会届の提出がないと、継続とみなし、1月下旬に会費が口座より引き落しとなります。）

個人会員で振り込み払いの方は、振込用紙を保管し、手続きする時期がきたらご利用ください。

③退会届を提出しても再入会できますか？

できます。新潟県看護協会にご連絡ください。

「都道府県看護協会・日本看護協会 2018年度会費のお知らせ」を紛失、または入会申込書が必要な場合は、新潟県看護協会へご連絡ください。



「キャリナース」のユーザー登録は
お済みですか？
「キャリナース」に登録すると、
会員情報の確認や変更、資料室などを
ご利用いただけます！
是非ご登録ください！



学会案内

学会テーマ：地域の暮らしを支える看護の未来

日 時：平成 29 年 12 月 1 日（金） 9：40～16：15

看護フォーラム：10:00～11:30

洪 愛子「地域包括ケアを支える人材育成」

神戸女子大学 健康福祉学部教授 看護学研究科開設準備室

特別講演：12:40～14:10

宮島俊彦「医療・介護政策としての地域包括ケア」

岡山大学客員教授 元内閣官房社会保障改革担当室長

研修案内

・緩和ケア認定看護師教育課程公開講座のご案内

日 時：平成 29 年 12 月 26 日（火） 11 時から 12 時 （無料）

内 容：講義と受講生との懇談会を行う予定。是非参加してください。

・看護教員養成講習修了者フォローアップ研修

平成 30 年 2 月又は 3 月に実施予定 詳細は HP 参照（12 月下旬～1 月初旬アップ予定）

・診療報酬・介護報酬改定説明会

平成 30 年 3 月 30 日（金）と 3 月 31 日（土）に実施（同内容）。詳細は HP 参照（12 月中旬アップ予定）

ファーストレベル・セカンドレベル募集期間

認定看護管理者教育課程 募集期間について

○セカンドレベル募集期間 2 月中旬～3 月中旬

○ファーストレベル募集期間 3 月中旬～4 月中旬

* 詳細については HP 参照（1 月中旬アップ予定）

「ワーク・ライフ・バランス」フォローアップ・ワークショップ開催のお知らせ！

開催日 平成 30 年 2 月 20 日（火）**公開講座**です。 ※ 内容及び詳細については HP をご参照ください。

研修開催時の昼食販売について

・都合により 10 月 14 日（土）を最後に昼食販売を中止とさせていただいております。研修会にご参加の際はご昼食をご持参いただくか、近隣の飲食店等をご利用下さい。

新刊 図書案内

No.	題名	編著者	出版社
1	できるリーダーが必ず実践している看護管理 ポイントブック	太田加世	学研
2	亡くなった子どもと「共に在る」家族	蛭田明子	日本看護協会出版会
3	少子超高齢社会の「幸福」と「正義」	浅井篤・大北全俊 編	"
4	一般病棟ができる！ がん患者の看取りのケア 改訂版	編集 濱口恵子 / 小迫富美恵 / 千崎美登子 高橋美賀子 / 大谷木靖子	"
5	看護師長・主任のための成果のみえる病棟目標の立て方 第 2 版	原 玲子 著	"
6	そこが知りたい！ 在宅療養 Q&A	編集 日本ホスピス・在宅ケア研究会 編集主幹 谷田憲俊	診断と治療社
7	いかにして患者の「気持ちいい」は生まれるのか	島田多佳子	日本看護協会出版会
8	TeamSTEPPS を活用したヒューマンエラー防止策	東京慈恵会医科大学附属病院 看護部・医療安全管理部 編著	"

編集
後記

食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋、みなさんどのようにお過ごしでしょうか？
体調管理に気を付けながら秋を楽しみたいですね。

広報委員会では毎回取り上げるテーマに頭を悩ませています。会員の皆さんに興味を持ってもらえるような協会だよりにしていけるよう頑張っています。 koho@niigata-kango.com

広報委員：長濱、坂井、木嶋、北原、神田、竹山

